

1 本年度の重点目標

- 生徒一人ひとりの希望進路を100%達成するために
- (1) 基本的な生活マナーを身に付けさせる。
 - (2) 基礎学力を身に付けさせる。
 - (3) キャリア教育を推進する。

2 自己評価結果に対する学校関係者評価

評価分野	評価項目	自己評価		学校関係評価者	
		自己評価結果	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
教務部	学ぶ意欲を引き出し、学力が身に付けられるような授業が行われていますか。	B	「わかる授業」を心がけ学力向上をはかる。また、放課後学習を継続し、学び直しの授業を効果的に行い基礎・基本の定着をはかる。	B	A
	地域や伝統に根ざした特色ある学校づくりは行われているか。	B	各系列での学習活動を生かし、地域人材を活用したり地域のイベントに積極的に参加したりしながら、創造的な学校づくりにつとめる。	B	B
	あなたは本校の教育目標・系列目標を知っていますか。	B	教務通信の発行や、PTA行事の中で本校の目標を伝え周知をはかる。	B	A
	教科の学習方法や学習計画、評価方法について理解していますか。	B	年度当初にシラバスを配付して説明しているが、理解されていないことについては教務通信で知らせたりWebで公開する。	B	A
	選択教科を決めるときに十分な説明を受けて選ぶことができましたか。	B	選択者が定員オーバーしていたり、少人数のため開講できなかつたりしたが、科目選択ガイドンスで十分な説明を心がけたい。	B	B
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> ・何のため学力をつけるのかをキチンと自覚させて下さい。 ・基礎基本の徹底指導。 				
生徒指導					
	あいさつやマナーなどの基本的な生活習慣に関する指導が行われていますか。	A	まだ、否定的な意見もあるので学校全体で指導の徹底を図りたい。家庭との連携と理解を進めたい。	B	A
	部活動は活発に行われていますか。	A	放課後部活動顧問がしっかり指導できる体制を推し進めたい。	A	A
	生徒会活動は活発に行われていますか。	B	各行事について教員がしっかり準備期間も含め指導できるよう業務をまとめたい。	B	A
	有意義な学校行事はあるか。	A	形骸化する行事内容は見直し、生徒自身にもその目的・意義を伝え理解させながら実施したい。	A	A
	学校は日頃からいじめの早期発見に取り組んでいますか。	B	PTA会報などでアンケート結果を保護者に伝えるようしたい。生徒はLHRなどでいじめについて考えさせたい。	A	A
	学校生活は充実していますか。	A	安心安全な学校への環境づくりに邁進する。学習活動、部活動等で生徒が活躍できるよう取り組む。	B	A
	あなたは「校則」を十分に理解していますか。	A	全体的に理解度が低下していることは、指導の徹底がされていない状況であるので、徹底していききたい。	B	A
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に出たら学力も大事、でも生活態度はもっと大事です。 ・規範意識の徹底指導。 				
進路指導					
	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われていますか。	A	進路行事の見直しを進め、更に適切に指導していけるよう努めていきたい。	A	A
	あなたは進路に関わる情報提供を十分に受けていますか。	A	今後も進路情報・資料が利用されやすいよう整理・充実し努めていきたい。	A	A
あなたは進路指導を受けて、自分の将来について真剣に考え行動できるようになりましたか。	B	進路実現に向けての取り組みが弱い生徒がいることから、進路に関する行事・取り組みについて見直しを進めるとともに、各行事の関連性を重視し、生徒にその目的を周知させ、意識を高く持って進路実現に向けて取り組めるように指導を強化していききたい。	B	A	
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> ・自分はどの職業にいたいのか迷っていると思うので、適切なアドバイスを。 ・粘り強さ、協調性も大事です。 				

	評価項目	自己評価		自己評価の適切さ	改善策の適切さ
		自己評価結果	改善の方策		
総務部	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられていますか。	B	年2回の防災訓練では、避難方法、避難経路の伝達しているが、今後は各行事でも避難計画を伝達したい。又今後は防災リーフレットを保護者へ配付する。	B	A
	学校便りなどによって学校の情報は適切に伝えられていますか。	A	ホームページとPTA会報での情報発信を継続する。又ブレインメールで情報発信を継続する。保護者のメール登録をさらに促す。	A	A
	授業や休み時間に図書館を有効に活用していますか。	B	全員ではないが、常に一定の割合で利用する生徒がいる。又図書便りの活用で、新刊文庫等を紹介していく。学級文庫の活用で本への親しみを伝える。	B	B
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA会報等が、町内で読まれる事は、良いことである。 ・高校生のうちから防災に関心を持たせると実社会では役立ちます。 				
保健厚生部	評価項目	自己評価		自己評価の適切さ	改善策の適切さ
		自己評価結果	改善の方策		
	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じる体制ができていますか。	B	PTA総会においてカウンセラーの紹介を行うとともに、カウンセリング便りなどを通じて利用方法を周知させる。保護者への配布は三者面談時を活用する。	B	A
学校生活では、あなたは安全や健康に十分に配慮されていますか。	A	けがや事故の防止については、生徒指導部とタイアップして行う。心身の健康面については、講演会や保健委員による環境整備で感染症対策を図りたい。	B	A	
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> ・気楽に相談できる体制を宜しく。 ・性教育の勉強も必要だと思う。 				
事務部	評価項目	自己評価		自己評価の適切さ	改善策の適切さ
		自己評価結果	改善の方策		
校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されていますか。	B	今後も施設の適切な維持管理を行い、安全・安心に学べる学校の確保に努めたい。	B	A	
学校関係者評価者による意見	<ul style="list-style-type: none"> ・外観的には、整備はされているように見える・ ・安全、安心が何より優先です。 				

3 次年度の課題と改善方策

次年度の課題	改善方策
① わかる授業の展開	課題や小テストの実施を徹底し、学習習慣を身に付けさせ、わかる授業へと導く。
③ 生徒指導の徹底	その場その場で見過ごすことなく適切な指導に心掛ける。
④ 行事の精選・業務削減	量から質への転換を図り、生徒と向き合う時間を確保する。